

かさまつ

青少年育成町民会議だより



発行：笠松町青少年育成町民会議広報部会 事務局（笠松中央公民館内） 電話388-3231

テーマ『青少年 地域ぐるみで 育てましょう』



○家の子 隣の子 地域の子

みんなで声をかけ大人が手本になります

○非行の芽 早めにみつけ つみましょう

○つながりを強くする地域の活動を推進しましょう

○あいさつやマナー・ルールを大切にした町づくりを進めましょう

笠松町青少年育成町民会議は、笠松町に住む青少年の健全育成のために各町内会の青少年育成員や各種団体、学校等が連携して、青少年の社会参加活動を推進し、心豊かな人材を育成していくために活動をしています。

●青少年育成部会

「少年の主張大会」「非行・被害防止街頭啓発活動」の企画運営
「青少年の作文コンテスト」「青少年健全育成講演会」の開催

○部会長／駒瀬 典子 ○副部会長／河合 秀三・岩村 雅人

●地域活動部会

「三世代ふれあい活動」の推進及び啓発
町内会ごとの三世代ラジオ体操の推進

○部会長／後藤 千寿 ○副部会長／後藤 八寿郎

●家庭部会

「家庭の日」の普及推進及び「家庭のあり方」に関する啓発活動、「二分の一成人式」冊子の作成

○部会長／川島 功士 ○副部会長／奥田 洋子

●広報部会

「青少年育成町民会議だより」の発行や健全育成を図るための広報活動

○部会長／葛谷 昌彦 ○副部会長／千村 ゆかり

第38回 「少年の主張大会」 開催のお知らせ

とき 平成28年6月26日(日)

午前9時30分より

(受付開始 午前9時)

ところ 中央公民館3階大ホール

発表者 町内の小学生・中学生



笠松の未来を担う子どもたちの思いに
触れてみませんか!!
みなさん是非、会場にお越しください。

青少年の非行・被害防止全国強調月間 7月1日～7月31日

あなたの優しい心が子どもを非行から救います

笠松町内においての 非行・被害防止街頭啓発活動

7月3日(日)・7日(木)

地域の子は地域
で守り育てる

主 催：笠松町青少年育成町民会議

協力団体：羽島保護区保護司会・羽島更生保護女性会
岐阜工業高校MSリーダー

平成27年度 積極的にボランティア活動を行い 表彰を受けられた青少年団体の皆さんです。

松枝小学校 美化委員会



美化委員会を中心に「もくもく掃除キャンペーン」を行い、声かけやトイレ掃除の講習会を行うなど、自分たちの学校をきれいにしようという意識が高まりました。

下羽栗小学校 ふれあい委員会



明るくあたたかい学校にするために、毎朝、玄関に立つあいさつ運動や、各教室を廻る「あいさつ列車」に取り組み、気持ちの良い挨拶をかわすことができました。

下羽栗小学校4年生



福祉学習の一環として、毎月1回、全校児童に呼びかけ、アルミ缶回収をしました。その収益金で校区内の施設にシルバーカーを寄贈し、大変喜ばれました。

笠松小学校5・6年生



毎年、植物を育てることで命の大切さや、思いやりを学びました。5年生は小菊、6年生は葉ボタンづくりに取り組み、地域の皆さんや施設に届け、喜ばれました。

笠松小学校 JRC委員会



年間を通して、全校児童や地域の方々の協力を得て、アルミ缶やペットボトルキャップの回収活動を行いました。収益金で浴室用椅子を笠松町へ寄贈しました。

岐阜工業高等学校 自動車部



ミニSLを活用したボランティア活動に取り組み、町内外のイベントに協力しました。延べ17,303人の子ども達が乗車し喜ばれました。また、石巻市の保育所への訪問もしました。

笠松中学校 生徒会



生徒会を中心にお互いを思いやり、おもてなしの気持ちを大切にする地域ボランティアに取り組みました。今年度は、延べ3,970人の参加がありました。これまでの取り組みが評価され、地域でボランティア活動に取り組む中高生を応援する国際的なプログラム「ボランティア・スピリット・アワード・コミュニティ賞」を受賞しました。

